



こんなに大きく育ちました

12月5日、加茂小学校でJAから提供された種を育てた大根を3年生の児童らが収穫しました。雨上がりで土が柔らかく、力一杯に大根を引き抜くと尻もちをつく児童もいました。収穫された大根は、その日のうちに大根おろし餅にいただきました。

また12月18日に開催されたJAまつりでは、加茂小学校、かもめ幼稚園、船津保育所で育てた大根が、JA鳥羽志摩特別賞に選ばれました。

鳥羽マルシェ「食」のしあわせづくり



農林水産省が選定する「ディスカバリー農山漁村（むら）の宝」に鳥羽マルシェが選ばれました。

この事業は地域の活性化や生産者の所得向上に取り組む優良事例を選定し全国に発信するもので、地域産物の流通促進や食の情報発信、生産者が手作りした加工品の販売による6次産業化支援などが総合的に評価されました。

鳥羽マルシェの永富代表は「これからも地産のものの良さをみなさんに知ってほしい」と語ってくれました。



コーラスの歌声が響く

12月4日、市内の女性でつくる市民コーラス「はまおぎ」が鳥羽商工会議所かもめホールで、結成25周年を記念したコンサートを開催しました。はまおぎのメンバーは、この日に向けて1年前から準備を始め、10月からは週に2回の練習を重ねてきました。

クリスマスソングやテレビでおなじみの曲、東日本大震災の被災地復興を応援する曲などを披露し、会場は和やかな雰囲気に包まれていました。



安全・安心な観光地を目指して

12月6日、相差町で津波避難訓練が行われました。海女文化資料館と海女小屋・相差かまどの2か所に分かれて実施され、市民と観光客の約80人が参加しました。

三重県防災対策本部から、揺れている間は動かず、頭を両手で覆い地面に伏せてダンゴ虫のポーズをとることが指導されました。避難では「津波だー」などと声を掛けながら高台を目指しました。